

山口東京理科大学公立化調査検討
特別委員会記録

平成27年5月13日

【開催日】 平成27年5月13日

【開催場所】 第一委員会室

【開会・散会時間】 午後1時33分～午後1時53分

【出席委員】

委員長	伊藤 實	副委員長	笹木 慶之
委員	石田 清廉	委員	大井 淳一朗
委員	河野 朋子	委員	長谷川 知司
委員	中村 博行	委員	山田 伸幸
委員	吉永 美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	尾山 信義	副議長	三浦 英統
傍聴議員	矢田 松夫		

【事務局出席者】

事務局長	古川 博三	主査兼議事係長	田尾 忠久
------	-------	---------	-------

【審査内容】

- 1 山口東京理科大学公立化調査検討特別委員会提出資料について
- 2 その他

午後1時33分開会

伊藤實委員長 それでは定刻になりましたので、山口東京理科大学公立化調査検討特別委員会を開催します。本日は前回の委員会で申したように執行部のほうへ資料請求をしました。その資料が出ておりますので、それに関する事項そし

て来週視察に行きます高知工科大学に関する質問事項等について協議を進めたいと思います。そして委員会終了後、視察の行程表について確認をします。それでは執行部のほうから提出されました資料についてそれぞれ見られていると思いますので何か御意見等がございましたらよろしく願いいたします。

吉永美子委員 先日山口東京理科大学に視察に行かせていただいたときに、塚本さんからお話があった件ですね、要は備品等について更新をしていない、予定もないこういったところが今後公立化をされた際にどのように市に負担が大きく乗ってくるのかというところがですね、大変不安を持ったところでございまして、この点について修繕費というのは出ておりますけど、現実にはそういった形ではないように、いわゆる器具等、備品等という形でないように思うんですけど、これまで修繕費が確かにあのときお話を4,000万ほど年によって違うけどやってきましたと。ただ更新はできなかったということで、今後の予定もないという。逆に議会から要望してくれというお話があってこれは大変大きな課題だと思いますので、その辺をぜひ調査していきたいと思いますがいかがですか。

伊藤實委員長 今、吉永委員から意見がございましたように、このことにつきましては先般の視察の際、先方の塚本さんのほうからそのようなことについてはぜひ議会、そして執行部のほうから本学のほうへ要望してほしいということを申されました。このことについては、今、吉永委員が言われるように、今、執行部のほうの資料にはこのようなことが明確にされておられませんので、さらにこのことについてね、執行部のほうに対応というか、まず状況把握をせんにゃいけんと思うんで、その辺については今の東京理科大学に聞かないと、その辺の状況がわからないと思いますんで、その辺についての調査依頼と言いますか、それを申し出るということでもよろしいですか、それで。

河野朋子委員 調査を申し出るというよりも、そういった把握はされているべきだと思うんですけど、もうされているんだったらすぐその資料を出して欲しいし、そういうことも把握してるのか、してないのかというその事実ですよね。今の段階でそれを今から調べますと言うんだったら、そういうことを調べないままにいろんな財政的

なああいう収支計画ですか、ああいうことも作ったのかということになって、かなり問題だと思いますので、ちょっとその辺をきちんとしてください。

伊藤實委員長 今、河野委員から意見がございました。今言われるように総務のほうでも示された収支計画等にもその辺が含んで当然だと思います。そのことについては調査というよりは、このような視察に行った結果ですね、その辺の備品についても老朽化したもの、そして高額なものについては大きな研究のときの国からの補助金を活用して、購入するというような報告もありましたんで、その辺の現在の研究機器等の備品等の状況についてということで、ちょっと資料請求をしたいと思います。今、河野委員が言われるように当然そのようなことも把握をしてということになるとと思いますんで、速やかにその辺の資料請求の資料が出ることを思いますんで、それを請求するというので、そのような格好でいいですか。

大井淳一郎委員 以前財政のシミュレーション、9通りということだったんですが、私の記憶が定かであれば、あれはあくまでも現在の工学部のみの試算であって、薬学部が入った後のものが想定されていないんですよ。ですからそういった段階でどこまで詰められているか分かりませんが、当然薬学部を建てるということを前提に、そういうものを作られるべきだと思うのでその辺をまた、もし作り直しているのであれば、それを見た上で私たち判断しないといけないと思ってますんで、その辺はしっかりとしていかなければいけないと思っております。

伊藤實委員長 今、大井委員からの意見がございましたようにこれも総務のほうでも示されたのが、工学部の想定 of 収支ではないかということがありましたんで、一応今の計画でいきますと29年から薬学部を新設しようというような計画があるわけです。そのことについてもですね、それを含んだ収支計画はどんなのかという部分についての資料請求ということでよろしいですか。

山田伸幸委員 薬学部は僕はある中に入っていたと思うんですけど、あれは入ってないという認識でよかったんですかね。（「入っていません」と呼ぶ者あり）となるとですね、薬学部となると校舎の新築が必ず必要になってくると思うんで、その辺

がどう見積もられるかというのは非常に大きな問題になってくると思うんですよね。

伊藤實委員長 同様な意見だと思えますんで、請求するのは薬学部を含んだ現在の行政が考えている構想の中の収支計画ということで資料請求ということでよろしいですか。(「はい」と呼ぶ者あり)ほかに。

吉永美子委員 今、薬学部の話が出たので、総務委員会の中で話が出たかを確認した上でお聞きしたいんですけど、新設される薬学部、別紙5にありますけど、収容定員が学部600人、大学院が50人ということですね、この定員をどのようにはじき出されたのかというのが、私以前からちょっと知りたかったんですけど、その辺の話は総務の委員会に出ておりますでしょうか。(「出てない」と呼ぶ者あり)

伊藤實委員長 今の件については総務ではございません。

吉永美子委員 であればですね、どのような考え方でこの定員を決められたのかというのが、私は知りたいんですがいかがですか。

伊藤實委員長 ということは薬学部の収支と同様、当然収支ということは定員によって収支が出るわけですから、その辺の定員をどのように積算したのかというようなところも資料請求ということでよろしいですか。今、言われるように定員が想定できないと収支計画が出ないわけですから。もちろんこれはしてると思います。

山田伸幸委員 全国の薬学部の定員と実際の在籍がどれくらい居るのかちゅうのがですね、かなり全国的に見ると定員割れというのがあろうかと思うんですけど、その辺がどういう状況なのかちゅうのが資料としていただけるものならいただきたいなと思います。

伊藤實委員長 全国の薬学部における状況ということでいいですか。実際私もいろいろ

るとネットでも見ている中で、私学と国公立ではまた状況が違うんですよ。だからそこを分けながら、区分した中でどうかというような形式でよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）ほかにありますか。

河野朋子委員 4番目の90億円の赤字の詳細というのを求めたんですけど、出されたものは別紙3で、こういうものを求めたわけじゃなかったんですけど、これは現地に行ったときにも口で説明を聞きましたよね。年間約3億円で現在90億。それはもう分かったことなんですけど、そのあたりの何がどういうふうか。（「3億円の原因」と呼ぶ者あり）そうですね。そういったデータが欲しかったので、そういったものを改めて。これだったら耳で聞いてましたし、あのときに説明を聞いたのでわかる内容でしたよね。そういうことじゃなくてきちんとそういった収入と支出の内訳がわかるような数字を、何が問題なのかとか、どこがかさんでるのかとかいうところが見えるようなものをいただきたいということでした。

伊藤實委員長 ほかにございますか。

中村博行委員 工程表の中で定款の部分なんですけどね、市長が本会議場で6月頃というお話をされていたんですけども、これについて何か委員長のほうでそういった形で実際に6月出るのかというような確認はされてますか。

伊藤實委員長 そのことについてはまだ議案が出るとあれですが、一応議長のほうに何か市長から話があったということで、どうですか。

尾山信義議長 特別委員会の立ち上げが前回、選挙等もいろいろあってなかなかいろいろなことが進んでないということで、特別委員会にいろいろ審議をする時間をもう少し与えてほしいという要請だけはしております。6月議会でも出すとも、出さんともいうことは分かりませんが、一応私から市長のほうには要請はいたしております。やっぱり審議の時間は与えてほしいということで。

伊藤實委員長 議長が述べられましたように、実は29日の寝太郎まつりでも市長とお

会いた際に私のほうからも同様なことを申しました。5月、この来週に視察に行きますし、いろいろとだけでも追加のね、やはり資料請求等もありますんで、やはりこの大事な議案になりますからその辺についてはしっかりと慎重審議をしたいというような旨を伝えておりますんで、本会議で市長の答弁の中でも6月という希望だけど、最悪9月でもというようなことがありましたんで、日程的なことはですね、まだ執行部のほうが拙速に6月に出すかどうかということは、もうちょっと待ってくれというのは委員会と、そして議長のほうから申入れをしておりますので、しっかりと慎重審議をしたいというふうには考えています。

(長谷川知司委員入場)

伊藤實委員長 長谷川さん大丈夫ですか。

長谷川知司委員 御心配をおかけしました。

伊藤實委員長 状況があれでしょうけど、一応やっているのは執行部のほうに資料請求をしたことに関して、追加の資料請求やその内容についての意見をということですよ。おおむね皆さんからそれぞれ意見が出ておりますので。ほかによろしいですか。それでは今のことについてもですね、また執行部のほうへ資料請求をします。今後高知のほうに来週行きますから、その後の委員会を経て今度は執行部とまたその辺についてですね、時間的なものがないというか、6月が出るか、出ないかわかりませんが、できるだけ早い時期にその辺の議論を進めていきたいというふうに思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。それでは一応1番の山口東京理科大に関する提出資料については終了いたします。それでは引き続きまして高知工科大学の視察について、質問事項をそれぞれ委員のほうに前回配布をしております。事務局からありましたように高知のほうでは、大学の関係者と高知県の担当課長がそれぞれについて説明をするということですので、一応向こうに出している質問事項がこのようなことであります。ほかにもっとここを聞きたいとかそういう部分の追加がありましたらよろしくお願ひします。

吉永美子委員 まさに先ほどの山口東京理科大学の大きな課題と思えるその器具等の更新ですね、この辺についてはどのようにされて公立化に移動したのかを聞いておきたいです。

田尾議会事務局主査兼議事係長 高知工科大学はそもそも高知県が設立しておるので、私立大学が公立化するの、うちが初めてですから今の質問は恐らくそぐわないと思います。

古川議会事務局長 高知工科大学は公設民営化ですので、もともと高知県が絡んでますので、うちの場合と若干形態が違いますので、ちょっと違うと思います。

吉永美子委員 ここに質疑の内容を変えてですね、今回課題になったそういった器具等の更新をどのようにしてこられてるかということを確認したい。

伊藤實委員長 ほかに。一応前回出した質問事項ではおおむねその辺については網羅されてると思いますので、今度行ったときの質疑のやり取りの中で、また何かあれば聞くということでいいですか。(「はい」と呼ぶ者あり)今、吉永委員が言われることについては、一応先方のほうには、こういうようなことで分かればということでもっと質問追加でということ。それでは高知工科大学の視察についてはよろしいですか。(「はい」と呼ぶ者あり)それでは高知工科大学の質問事項についてもこれに吉永委員の質問を追加ということを進めたいと思いますので、基本的には前回の東京理科大学同様に、先方のほうからそれぞれの項目についての答弁があると思います。進め方は先方とは打合せはしてないんですが、基本的には1番の効率化で一くくり。で、質疑をやり取りするというような手法で1番、2番、3番そしてその他というような形になると思いますので、その辺について、それぞれ委員のほうからも積極的な意見交換をしていただきたいと思えますのでよろしくお願いいたします。それでは2番の高知工科大学の視察については終わります。その他の項で何かございますか。その他の項で関連質問で先ほどの議案の問題もあったわけですが、先ほど議長からもあったように6月に出るのか、いつなるかわかりませんし、一応委員会と議長のほうから、何度も言い

ますが一応慎重審議を来たすには、拙速な議案を出して欲しくないという要望はしてるということだけ御承知していただきたいと思います。

河野朋子委員 資料を出していただいているいろいろ調べながら進めていく中で、例えばこの資料の中の、この部分もうちょっと聞いてみたいとか、例えばそういうことが出てきたときに、聞く相手というか執行部ですよね、それをどういうふうに今後委員会の中で対応というか、来ていただいて、こう質問ができるような状況が作れるのかどうかとか、今はもらってみんなで見て、これが欲しい、あれが欲しいとか言ってますけど、その辺はどうなるのか、ちょっと教えてください。

尾山信義議長 成長戦略室のほうからも特別委員会のほうに出向いて行ってでもいろいろ説明もできるだけやれるような状況になっておるんで、どんどん呼んでやってほしいということがありましたんで御報告いたしときます。

伊藤實委員長 議長から報告がありましたように成長戦略室のほうで、この件については全て対応するという事です。先ほども言いましたように高知の視察が済んで、一度委員会を開き、その辺の執行部との協議をする場を当然設けないといけませんので、その際には成長戦略室若しくは市長も含めてその辺で委員会を開催するという考えですんで、そういう方向でよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それではその他の項を終了し、委員会を終了します。

午後1時53分閉会

平成27年(2015年)5月13日

山口東京理科大学公立化調査検討特別委員長 伊藤 實